



低いところが、人口減少率が高いのです。

沖永良部は農業生産性が一番高い。1 ha当たりの粗収入が和泊は334万円、徳之島は150万円。

2倍の格差がある。土地生産性が沖永良部の半分しかない。沖永良部は人口減少はマイナス17%で一番低い。徳之島はもうちょっと土地の生産性を高めて、知恵を生かして人口を増やすよう力を高めていかななくてはいけないと思う。

砂糖キビは1 ha当たり100万円しかありません。製糖工場に納める場合農家の収入は100万円です。

野菜は1 ha当たり270万円、牛を飼うための牧草は200万円位、沖永良部の切り花は1500万円。

徳之島は農業生産額の42%（農地の62%）は砂糖キビです。花は0%しかありません。和泊は砂糖キビは1割しかなく、農業生産額の52%は花です。徳之島は土地を砂糖キビに使い、沖永良部は土地をできるだけ花の栽培に使っている。上述のように、花は1 ha当たり1500万円。砂糖キビは

僅か100万円しか取れない。切り花とサトウキビは15倍も生産性が違うわけです。土地を何に使うかによって土地の生産性がこう違う。地域全体では1 ha当たり、和泊334万円、徳之島156万円と、2倍も違っている。

与論島では、ほとんどが砂糖キビを作っている。牛を飼う方が収入が高いので、牧草を作るために土地を使うと砂糖キビが足りなくなる。原料の砂糖キビがたりなくなる。製糖工場の稼働率が下がり、赤字を生んでしまう。牛と砂糖キビが与論島では戦っている。

徳之島では砂糖キビの生産性を高めればよいのだが、10㌥から5トンしか取っていない。7トンにすればよい。南大東島の事例では、干ばつの2006年でしたが、平均では3トンしかとれていません。しかし水をやっていませぬ。しかし水をやっていませぬ。北大東島では、4日に1回水をやっていませぬ。沖繩の北部、やんばるの方では、水をやっていませぬ。農家は10トンとって

表2 奄美群島の農業産出額の推移(資料:平成22年度奄美群島の概況) (単位:億円)

	1975(昭50)	1985(昭60)	1990(平2)	2000(平12)	2009(平21)	伸び率(倍) 平21/昭60	土地生産性 (万円/ha)(平21)
サトウキビ	88	151	115	83	94	0.62	102
野菜	26	58	83	65	77	1.33	273
花卉(かき)	9	30	53	59	50	1.67	1,464
果樹	4	6	12	12	12	2.00	209
耕種計	137	254	270	228	242	0.95	181
畜産	42	39	43	46	51	1.31	—
合計	179	293	313	274	294	1.00	185

表3 市町村別の農業産出額と生産性 (2009年度/平21年度)

	作付面積(ha)	農業産出額(百万円)	土地生産性(万円/ha)
奄美大島 計	1,865	2,825	151
徳之島 計	6,890	10,755	156
徳之島町	2,220	3,377	152
天城長	2,286	3,455	151
伊仙町	2,386	3,924	164
沖永良部島 計	3,970	11,258	284
和泊町	2,031	6,789	334
知名町	1,938	4,469	231
与論町	968	2,004	207
奄美群島 計	15,886	29,424	185
鹿児島県	119,200	400,500	336

(資料)鹿児島県大島支庁「平成22年度奄美群島の概況」による。

る。一番トップの農家は18トンでした。株出し管理もしっかりしている農家は18トンとっている。

大東島は土壌が悪い。土地が悪い。でも水をちゃんとやっていませぬ。農家は7トン8トンとっている。砂糖キビは乾燥に強いが、灌水や株だし管理など、基本を守って管理をしっかりとやる。2倍位は取れるということ。南大東島ではビニルパイプを張って、それに穴を

(次頁へ続く)

総合結婚式場・大小宴会場
ホテルニューにしだ
 観光して・ビジネスして街中の快適ホテル
 〒891-7101
 鹿児島県大島郡徳之島町亀津7380
 TEL 0997-83-2400

西田不動産(土地建物売買他)
 ニューにしだタクシー

おいでよ、いこうよ徳之島
 スポーツキャンプの徳之島へ
 JALPAK 加盟店・保養所
 JAL

ホテル サンセットリゾート
 支配人 宮田正行

〒891-7601
 鹿児島県大島郡天城町与名間サンセット通り610-1
 TEL 0997-85-2349(代) FAX 0997-85-5173
 携帯 090-2714-4589
 Email:sunset@bridge.ocn.ne.jp